



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

2024-2025 年度国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー
会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区
ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://downtown21.gr.jp/zen-rc/

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024-2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



57th

総本山善通寺五重塔

幹事報告

Mailレター: ガバナー月信 2月号

配布物:ロータリーの友 2月号

* 例会後、理事会を開きます。

* IM 参加の方で来週欠席の方は名札をお持ち帰り下さい。

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2025/1/8 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

2/ 5(2734 例会) 会員数 39名 出席会員 18名(5名)
欠席会員 12名

1/22(2732 例会) 会員数 39名 出席会員 19名(7名)

<修正>

メイクアップ 5名

石原 明、西山浩二、浪花 穰、高畑光宏、寺嶋謙次君

1/22 出席者 31名 出席率 83.78%

1/15 出席率の訂正 88.24%→(正) 85.71%

ビジター(お客様) 1名

第2670地区短期交換委員会 副委員長

プログラム派遣リーダー 植條 敬介様

今月の例会プログラム

□ 2月 5日 客話 2670地区短期交換委員会
副委員長 植條 敬介 様

■ 2月12日 卓話 ロータリー情報委員会

□ 2月19日 IM報告

□ 2月26日 夜間例会 18:30~に変更 樹里庵
(国際ロータリー創立記念)

ニコニコBOX

□ 白井 聡君: 夫人誕生祝を頂いて

□ 浜崎達彦君: 植條様、本日は有難うございました。
益々のご活躍を祈っております

□ 高木誠一君: 植條様、本日は客話ありがとうございました。
次年度の短期交換学生の参考になったと思います



お知らせ

★IMのご案内

来週末になりました。2月16日(日)坂出グランドホテル
13:00~開会 講演14:00~「虎に翼から学ぶ青少年
の未来」閉会15:00

* 参加者は、地区行事に参加時には、クラブの名札を持参すること。(SDGs)

2月23日は、ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

客 話



RI 第 2670 地区
短期交換小委員会
副委員長
プログラム派遣リーダー
植條 敬介

これまでも善通寺ロータリークラブ様にも短期交換プログラムを通して国際奉仕活動にご尽力いただき感謝申し上げます。1978年第1回派遣から始まり、40年以上の短期交換派遣が行われています。延べ人数で2000人の高校生たちが、両地区と進めてきた国際奉仕活動に参加してきたことは大変意義深いと思います。

実施に当たってはお多額の費用が必要になります。近年では航空運賃の値上げや、円安による諸費用の負担増などもあり、コロナ前は27名の学生の参加でしたが、今は20名の参加に縮小しています。また費用負担額については、以前に比べ本人負担額が約30万円程に増加している上に、クラブ負担はもちろんのこと、地区が受け入れや派遣の負担においても増加しています。各ロータリーからの毎年地区に頂いている分担金とこれまでの基金にて対応していますが、地区としても負担金の限界に近づいています。

今後もこういった現状や派遣したことで得た様々な国際奉仕や高校生たちと異文化を理解すること。更には国境を越えた友情と信頼を築く機会を得ることで、世界平和を発信していく役割を改めて認識させていただきました。

今回は8年ぶりのプログラムリーダーとしての派遣でした。3週間の派遣写真をスライドでお見せすることで、学生たちがどのような生活をしていたのか。また楽しかったことだけでなく、苦勞した経験をお伝えすることで、クラブ会員の意識も変わると思います。そのためには短期委員の努力も必要であると思います。今後も貴重な経験を一人でも多くの高校生にチャンスを手掴んでいただき、夢と希望を持った高校生活を過ごしていただきたいと思います。

* 頂いた原稿より記載しております



クラブ受入時の
写真 2024.7.12
サロメさん、カトリーナさん

～2024-2025年度青少年短期交換プログラム～

2024-2025 年度短期交換プログラムでは、受入学生 20 名リーダー3 名、派遣学生 20 名リーダー3 名、受け入れ期間として、6月27日(木)より7月17日(水)の21日間でした。

6/27(木)羽田経由関西空港着で大阪泊し京都・奈良観光後、徳島でウエルカムパーティー(ホームステイ3泊)→高知(ホームステイ4泊)→愛媛(ホームステイ4泊)宮島・広島観光後、香川(ホームステイ3泊)フェアウエルパーティー7/16 香川より大阪・神戸を観光し1泊。17日(火)伊丹空港経由で羽田空港へ、そして帰路に着きました。

第 7475 地区アメリカニュージャージー州への派遣期間は、7月30日(火)より8月20日(火)の22日間でした。派遣では、四国内の各分区から選ばれた20名の高校生とアシスタントリーダー2名、そして今回、植條様がリーダーとして参加されていました。

報告書が届いておりますのでご覧になりたい方は、事務局まで。



会長から記念品を

2月夫人誕生祝
おめでとうございます



2名中1名

